

# Seibu Holdings

## 第19回 定時株主総会 招集ご通知

**開催日時** 2024年6月21日（金曜日）  
午前10時（受付開始：午前9時予定）

**開催場所** 埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の2  
西武第二ビル（8階）くすのきホール

**決議事項** 第1号議案 剰余金の配当の件  
第2号議案 取締役14名選任の件  
第3号議案 取締役の報酬額改定の件

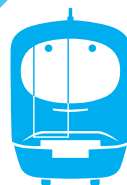
インターネット等及び書面による議決権行使期限  
2024年6月20日（木曜日）午後5時まで

株主総会当日は、ご自宅等でも本株主総会の模様をご覧いただけるようにライブ配信いたしますので、是非ご利用ください。

詳しくは同封のライブ配信のお知らせ ▶▶▶

株式会社 西武ホールディングス

（証券コード 9024）



# Group Vision

グループビジョン

## グループ理念

私たち西武グループは  
地域・社会の発展、環境の保全に貢献し、  
安全で快適なサービスを提供します。  
また、お客さまの新たな感動の創造に  
誇りと責任を持って挑戦します。

## グループ宣言

私たちは、「お客さまの行動と感動を創り出す」  
サービスのプロフェッショナルをめざします。

### 1. 誠実であること

常に、「安全」を基本にすべての事業・サービスを推進します。

常に、オープンで、フェアな心を持って行動します。

常に、お客さまの声、地域の声を大切にします。

### 2. 共に歩むこと

常に、自然環境、地球環境への配慮を忘れません。

常に、地域社会の一員として行動します。

常に、グループ内外と積極的に連携を図ります。

### 3. 挑戦すること

常に、グローバルな視点を持って行動します。

常に、時代を先取りする新しいサービスを提案します。

常に、お客さまの生活に新しい感動を提供します。

## スローガン

でかける人を、ほほえむ人へ。

## 目次

グループビジョン	1
ごあいさつ	2
第19回定時株主総会招集ご通知	3
議決権行使方法のご案内	5
株主総会ライブ配信のご案内	7
株主総会参考書類	8



平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社では、概ね10年後の2035年度を見据え、グループのありたい姿として「Resilience & Sustainability-安全・安心とともに、かけがえない空間と時間を創造する-」を設定し、これを実現すべく新たな「西武グループ長期戦略2035」を策定いたしました。新戦略においては、マテリアリティ（重要テーマ）を新たに設定し、従来重視していた「安全・安心なサービス提供」「多様な人財育成・活用」「コンプライアンスと協働」という、グループ基盤を強化する3テーマに加え、「脱炭素・資源有効活用」、「住みたいまち、訪れたいまちづくり」「五感を揺さぶる体験創造」という3つの成長に資するテーマを設定しました。これらテーマに取り組むことは「西武グループらしさ」、すなわちグループビジョンの実現にもつながるとともに、多くのお客さまの「ほほえみ」を創造し、それが当社の創出する価値となり、収益性向上にも寄与いたします。CEOとして、引き続き、長期的かつ大局的な視点で将来を見据え、資本効率性を意識し、持続的な成長と企業価値・株主価値の向上に努めてまいります。

株主の皆さまには、引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願いいたします。

代表取締役会長 会長執行役員 兼 CEO

後藤高志



株主の皆さまには、日頃より当社事業にご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

西武グループは、コロナ禍での前中期経営計画期間に改革を断行し、グループ全役職員が一丸となって、厳しい局面を乗り越えてまいりました。今般策定した、2035年度を見据えた「西武グループ長期戦略2035」と3か年の「中期経営計画（2024～2026年度）」では、不動産事業を核とした成長戦略を実行し、これまでの不動産の保有を前提としたビジネスモデルから、流動化とその資金を活用した再投資を持続的に行い成長していくことを前提としたビジネスモデルに転換します。その資金を活用し、都心エリア、西武鉄道沿線エリアの再開発、リゾートエリアの開発等を進めることで、社会の発展に貢献するとともに、ホテル・レジャー事業及び都市交通・沿線事業の事業機会も創出し、事業を通じて人々の生活、余暇に夢と希望を提供し、西武グループの中長期的な社会的価値・株主価値の向上を目指してまいります。株主還元方針につきましては、成長投資を優先しつつも、DOE2.0%を下限とする累進配当を基本とすることで、安定的な配当とあわせ収益向上を通じた増配を実現してまいります。

今後とも、西武グループへの変わらぬご支援をお願いいたします。

代表取締役社長 社長執行役員 兼 COO

西山隆一郎

(証券コード 9024)  
2024年5月31日

株主各位

東京都豊島区南池袋一丁目16番15号  
株式会社西武ホールディングス  
代表取締役社長 西山 隆一郎

## 第19回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第19回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、インターネット等または書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討いただき、**2024年6月20日（木曜日）午後5時までに議決権を行使して**くださいますようお願い申し上げます。

本株主総会の招集に際しましては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の以下の各ウェブサイト「第19回定時株主総会招集ご通知」、「第19回定時株主総会ご報告」及び「第19回定時株主総会【交付書面に記載しない事項】」として掲載しておりますので、いずれかのウェブサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト	<a href="https://www.seibuholdings.co.jp/ir/stock/meeting/">https://www.seibuholdings.co.jp/ir/stock/meeting/</a>
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

当社ウェブサイト



東証ウェブサイト	<a href="https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show">https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show</a>
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

東証ウェブサイト



※東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しております。上記の東証ウェブサイトアクセスし、銘柄名（西武ホールディングス）又は証券コード（9024）を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類／PR情報」を順に選択して、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

株主総会資料掲載ウェブサイト	<a href="https://d.sokai.jp/9024/teiiji/">https://d.sokai.jp/9024/teiiji/</a>
----------------	-------------------------------------------------------------------------------

株主総会資料掲載ウェブサイト



※株主総会資料掲載ウェブサイトについては2024年5月30日（木曜日）から閲覧が可能になります。

敬 具

記

1 日 時	2024年6月21日（金曜日）午前10時 (受付開始時刻は午前9時を予定しております。)
2 場 所	埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の2 西武第二ビル（8階） くすのきホール
3 目的事項	<p><b>報告事項</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>第19期（2023年4月1日から2024年3月31日まで） 事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件</li> <li>第19期（2023年4月1日から2024年3月31日まで） 計算書類の内容報告の件</li> </ol> <p><b>決議事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1号議案 剰余金の配当の件</li> <li>第2号議案 取締役14名選任の件</li> <li>第3号議案 取締役の報酬額改定の件</li> </ul>
4 招集にあたっての決定事項	<p>①議決権行使書により複数回議決権を行使された場合及びインターネット等により複数回議決権を行使された場合は、最後に行使された内容を有効なものとしたします。また、議決権行使書とインターネット等により重複して議決権を行使された場合は、インターネット等により行使された内容を有効なものとしたします。</p> <p>②議決権行使書において、各議案についての賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示があったものとして取扱います。</p>

以 上

**第19回定時株主総会【交付書面に記載しない事項】について**

以下の事項につきましては、法令及び当社定款第13条に基づき、本招集ご通知3ページに記載の各ウェブサイトに掲載しておりますので、第19回定時株主総会ご報告には記載しておりません。

- ①事業報告の「主要な事業内容及び営業所等」、「会社の新株予約権等に関する事項」及び「業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況」
  - ②連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」及び「連結注記表」
  - ③計算書類の「株主資本等変動計算書」及び「個別注記表」
- なお、監査役及び会計監査人は、各ウェブサイトに掲載する①～③の事項を含む監査対象書類を監査しております。

●電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトに修正内容を掲載させていただきます。

# 議決権行使方法のご案内

株主総会における議決権の行使には、以下の3つの方法があります。



## 1 株主総会への出席

同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

なお、株主総会にご出席になれない場合、議決権を有する他の株主1名を代理人として株主総会に出席されることが可能です。ただし、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承ください。

**日時** 2024年6月21日（金曜日）午前10時（受付開始：午前9時予定）

**場所** 埼玉県所沢市くすのぎ台一丁目11番地の2  
西武第二ビル（8階）くすのぎホール（末尾の「株主総会会場 ご案内図」をご参照ください。）



## 2 インターネット等による議決権の行使

当社指定の議決権行使ウェブサイトにて議案に対する賛否をご入力ください。

**行使期限** 2024年6月20日（木曜日）午後5時入力完了分まで

### 2-1 QRコードを読み取る方法（「スマート行使」）

① スマートフォンで同封の議決権行使書用紙の右下に記載のQRコードを読みとってください。

② 画面の案内に従って議案の賛否をご入力ください。

※ 上記のQRコードを用いた議決権行使は1回に限り可能です。  
再行使する場合は、下記の「2-2 議決権行使コード・パスワードを入力する方法」をご確認ください。

※ QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。

※議決権行使書はイメージです

The image shows a proxy voting form titled '議決権行使書' (Proxy Voting Form) with fields for '議決権行使コード' (Proxy Voting Code) and 'パスワード' (Password). To the right, a smartphone displays a QR code with the text '同封の議決権行使書用紙の右下に記載のQRコードを読みとってください。' (Please scan the QR code recorded in the bottom right corner of the enclosed proxy voting form.)

### 2-2 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

当社指定の議決権行使ウェブサイト (<https://soukai.mizuho-tb.co.jp/>) にアクセスし、同封の議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」及び「パスワード」をご入力いただき、画面の案内に従って議案の賛否をご入力ください。なお、初回ログインの際に、「パスワード」を変更していただく必要があります。

The image is a screenshot of the proxy voting website's login page. It features a '議決権行使ウェブサイト' (Proxy Voting Website) header and a 'ログイン' (Login) button. Below the button, there are instructions for users to enter their proxy voting code and password.

議決権行使ウェブサイトの画面





### 3 議決権行使書の郵送

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご記入のうえ、切手を貼らずにご投函ください。

**行使期限** 2024年6月20日(木曜日) 午後5時到着分まで

「**インターネット等による議決権の行使**」で、スマートフォン・パソコンの操作方法等をご不明の場合は、下記にお問合せください。

みずほ信託銀行 証券代行部  
インターネットヘルプダイヤル

 **0120-768-524** (午前9時~午後9時)

#### 議決権電子行使プラットフォームのご利用について(機関投資家の皆さまへ)

管理信託銀行等の名義株主さま(常任代理人さまを含みます。)につきましては、事前のご利用申込みをいただくことにより、株式会社東京証券取引所等により設立された株式会社ICJが運営する議決権電子行使プラットフォームをご利用いただくことができます。



## 株主さまの議決権行使が、 明るい社会・未来づくりにつながります。

「スマート行使」等により削減される郵送費用の一部を「L-FRIENDS基金」に寄付いたします。

西武グループでは、「サステナビリティアクション<sup>\*1</sup>」を推進しております。その取り組みの一つとして、埼玉西武ライオンズでは、「L-FRIENDS基金」を設け、L-FRIENDS活動(地域活性・子ども支援・野球振興・環境支援)を通して、地域の様々な問題解決などに取り組んでいます。

「スマート行使」をはじめとする「**インターネット等による議決権の行使**」をご利用いただくことにより削減される郵送費用の一部を、当基金に寄付いたします。

株主さまの議決権行使が、明るい社会・未来づくりにつながる「スマート行使」等を是非ご利用ください。

### 「L-FRIENDS基金」とは

「L-FRIENDS基金」は、チャリティーグッズやチャリティーオークションによる収益の一部を積み立て、球団が行うL-FRIENDS活動を支援する取り組みとなります。

当社は、第18回定時株主総会において「スマート行使」等により削減された郵送費用の一部を「L-FRIENDS基金」に寄付いたしました。その寄付金は、埼玉県内の小学1年生にプレゼントするライオンズオリジナル・ベースボールキャップの制作費の一部として活用され、2024年4月に約6万人の小学1年生にお届けしました。

今後もこの活動に賛同していただける方々とともに、一丸となり永続的に取り組んでいきたいと考えています。



©SEIBU Lions

<sup>\*</sup>西武グループでは、グループにおける社員一人一人の行動指針である「グループビジョン」に基づき行っている幅広い事業・サービスにより持続的な社会形成への課題対応を図ることで、当社としても持続的かつ力強い成長を目指しております。この持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」と呼んでおります。

# 株主総会ライブ配信のご案内

## 第19回定時株主総会の模様をインターネットでライブ配信いたします。

当社の株主総会の模様をご自宅等でもご覧いただけるよう、以下のとおり株主さま向けにインターネットでライブ配信をいたしますので、是非ご利用ください。

### 配信日時

2024年6月21日（金曜日） 午前10時から株主総会終了時刻まで  
※ライブ配信ウェブサイトは、午前9時30分頃開設予定です。

### 視聴方法



#### 1. スマートフォンやタブレット端末で視聴する場合

本定時株主総会招集ご通知に同封しております、「ライブ配信のお知らせ」に掲載のQRコードを、スマートフォンまたはタブレット端末で読み取ることでアクセスできます。



#### 2. パソコンで視聴する場合

以下の「株主総会ライブ配信サイト」（下記URL）へアクセスし、本定時株主総会招集ご通知に同封しております、「ライブ配信のお知らせ」に記載の「ID」と「Password」を入力後、「ログイン」ボタンをクリックしてください。

株主総会ライブ配信サイト

<https://vgm.smart-portal.ne.jp/>

- ・事前に議決権行使をされる場合も、当日のライブ配信はご覧いただくことができます。
- ・ライブ配信の視聴方法等に変更がある場合は、最新の情報を当社ウェブサイト（<https://www.seibuholdings.co.jp/ir/stock/meeting/>）でお知らせいたします。
- ・当日ご出席いただいた株主さまの容姿は映さないように配慮いたしますが、やむを得ず映り込んでしまう場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・ライブ配信では、ご質問などのご発言はお受けすることができませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ライブ配信をご覧になるための「ID」及び「Password」を第三者に共有すること、ライブ配信の模様を録音、録画、公開等することは、お断りいたします。
- ・ご使用のパソコン環境や、インターネットの接続環境等により、映像や音声に不具合が生じる場合がございます。
- ・ご覧いただく場合の通信料金等は、株主さまのご負担となります。

### お問合せ先

ご不明点は、**みずほ信託銀行 証券代行部**（以下）までお問合せください。



0120-288-324（平日 午前9時～午後5時）



## 第1号議案 剰余金の配当の件

当社グループの事業は、不動産事業やホテル・レジャー事業、都市交通・沿線事業を中心としており、持続的かつ力強い成長を果たしていくことを経営の目標としております。このため、当社は、グループ全体の経営基盤の強化や企業価値の向上をはかり、内部留保を充実させることで財務体質を強化し、安定した配当を継続的におこなうことを基本方針としてまいりました。

また、2023年度までの「西武グループ長期戦略」における財務戦略では、ステークホルダーへの還元と、成長に資する投資の実施を最適なバランスでおこなっていくことを方針として定めており、内部留保資金の使途につきましては、財務体質の改善を考慮しつつ、今後のグループ事業基盤拡充のための投資等に充当し、安定的な経営基盤の確立をはかることを基本方針としてまいりました。

第19期の期末配当につきましては、事業環境を踏まえた足元の業績も回復してきていること等を総合的に勘案し、1株当たりの普通配当を12.5円といたしたいと存じます。

なお、本議案が原案どおり承認可決された場合には、当期の1株当たりの年間配当金（中間配当金12.5円、期末配当金12.5円）は、25円となります。

### ① 配当財産の種類

金銭

### ② 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

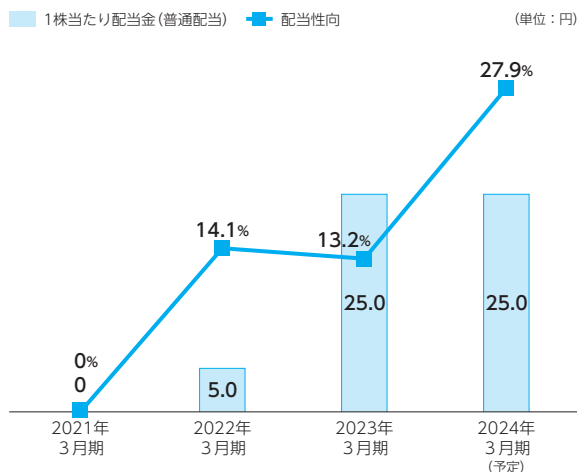
当社普通株式1株につき金12.5円

総額 4,040,884,125円

### ③ 剰余金の配当が効力を生じる日

2024年6月24日

〈ご参考〉 1株当たりの年間配当金及び配当性向の推移



## 第2号議案 取締役14名選任の件

取締役全員（11名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、経営体制の一層の強化を図るため3名増員し、取締役14名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

また、当社の取締役候補者の指名の方針及び手続、社外役員の独立性判断基準は25ページをご参照ください。

候補者番号	氏名		現在の当社における地位・担当	
1	後藤高志	男性	代表取締役会長兼CEO	再任
2	西山隆一郎	男性	代表取締役社長兼COO コンプライアンス部	再任
3	古田善也	男性	取締役 IR部、財務部	再任
4	山崎公之	男性	取締役 情報システム部	再任
5	石原雅行	男性		新任
6	小川周一郎	男性	取締役	再任
7	金田佳季	男性	取締役	再任
8	齊藤朝秀	男性	取締役	再任
9	後藤啓二	男性	取締役	再任 社外 独立役員
10	辻廣雅文	男性	取締役	再任 社外 独立役員
11	有馬充美	女性	取締役	再任 社外 独立役員
12	小林洋子	女性		新任 社外 独立役員
13	高橋雅美	男性		新任 社外 独立役員
14	池田唯一	男性		新任 社外 独立役員

### 【上記14名の各候補者に関する注記】

- 各候補者の年齢は、本総会終結時の満年齢となります。
- 各候補者が所有する当社株式の数は、2024年3月31日現在の株式数であり、役員持株会名義で所有する持分株数を含めております。
- 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、当該保険契約の内容の概要は、第19回定時株主総会ご報告の18ページに記載のとおりです。石原雅行、小林洋子、高橋雅美及び池田唯一の4氏を除く各候補者は、現職において当該保険契約の被保険者となっており、本議案において選任が承認された場合、引き続き被保険者となります。また、石原雅行、小林洋子、高橋雅美及び池田唯一の4氏の選任が承認された場合、4氏も当該保険契約の被保険者となります。また、各候補者とも、次回更新時には、同内容での更新を予定しております。

### 【上記社外取締役候補者6名に関する注記】

- 当社は、後藤啓二、辻廣雅文及び有馬充美の3氏の間で、会社法第423条第1項の賠償責任を会社法第425条第1項に定める最低責任限度額に限定する責任限定契約を締結しており、3氏の再任が承認された場合は、当該責任限定契約を継続する予定であります。また小林洋子、高橋雅美及び池田唯一の3氏の選任が承認された場合、3氏の間で他3名の社外取締役と同様の責任限定契約を締結する予定であります。
- 当社は、後藤啓二、辻廣雅文及び有馬充美の3氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ており、3氏の再任が承認された場合は、引き続き独立役員として届け出る予定であります。また、小林洋子、高橋雅美及び池田唯一の3氏の選任が承認された場合、3氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届け出る予定であります。

●本総会終結後の取締役会及び各委員会等の構成、各取締役が有するスキル・経験

第2号議案が原案どおり承認可決された場合、取締役会及び各委員会等の構成、各取締役が有する主なスキル・経験は以下のとおりです。

氏名	本総会終結後の取締役会議長・各委員会の構成				企業経営	財務・会計・ファイナンス	人事・労務・人材開発	法務・リスクマネジメント	サステナビリティ	DX・マーケティング	不動産	ホテル・レジャー	都市交通・沿線	資本配分	資本市場・IR
	取締役会の議長	指名諮問委員会	報酬諮問委員会	コーポレート・ガバナンス会議											
後藤 高志				○	○	○	○	○	○					○	○
西山 隆一郎	★			○	○			○	○	○				○	○
古田 善也					○	○		○						○	○
山崎 公之					○			○		○			○		
石原 雅行					○	○		○	○		○			○	○
小川 周一郎					○		○	○	○				○		
金田 佳季					○		○		○	○		○			
齊藤 朝秀					○	○		○	○	○	○				
後藤 啓二		★	○	○				○	○						
辻 廣雅文		○	★	○	○					○					
有馬 充美		○	○	★	○	○	○		○					○	○
小林 洋子		○	○	○	○			○	○	○					
高橋 雅美		○	○	○	○					○					
池田 唯一		○	○	○		○		○							○

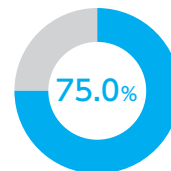
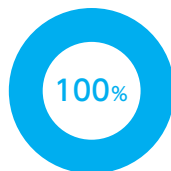
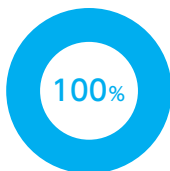
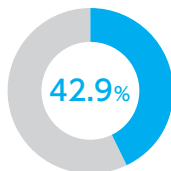
※各取締役の有するすべての知見や経験を表すものではありません。

※「★」については、各委員会等の議長を表しております。

●第2号議案が原案どおり承認可決された場合の各委員会に占める社外取締役の割合

	取締役会		指名諮問委員会		報酬諮問委員会		コーポレート・ガバナンス会議	
独立社外取締役	6/14名	42.9%	6/6名	100%	6/6名	100%	6/8名	75.0%

取締役会	指名諮問委員会	報酬諮問委員会	コーポレート・ガバナンス会議
------	---------	---------	----------------



候補者番号

1

ごとう たかし  
**後藤 高志**  
1949年2月15日生（満75歳）

所有する当社株式の数

53,752株

取締役在任年数

18年  
（本総会終結時）

再任



**【略歴、地位及び担当】**

1972年4月 株式会社第一勧業銀行（現 株式会社みずほフィナンシャルグループ）に入行  
2000年6月 同行執行役員  
2000年9月 株式会社みずほホールディングス執行役員  
2001年4月 同社常務執行役員  
2003年3月 株式会社みずほフィナンシャルグループ常務執行役員  
株式会社みずほコーポレート銀行（現 株式会社みずほ銀行）常務取締役  
2004年4月 同行取締役副頭取  
2005年2月 西武鉄道株式会社特別顧問  
2005年5月 同社代表取締役社長  
2006年2月 株式会社プリンスホテル（現 株式会社西武リアルティソリューションズ）取締役  
当社代表取締役社長  
当社社長執行役員  
2010年6月 西武鉄道株式会社取締役会長（現任）  
2022年4月 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役（現任）  
株式会社西武リアルティソリューションズ取締役会長（現任）  
2023年4月 当社代表取締役会長（現任）  
当社社長執行役員兼CEO（現任）

2023年度における取締役会への出席状況

19/19回（出席率100%）

**重要な兼職の状況**

西武鉄道株式会社取締役会長  
株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役  
株式会社西武リアルティソリューションズ取締役会長

**■ 取締役候補者とした理由及び期待される役割**

後藤高志氏は、当社の代表取締役社長に就任以来、それまでの経験を活かしつつ、急激に変化する事業環境下においても強力なリーダーシップを発揮するとともに、株主・投資家との対話にも積極的姿勢で臨み、当社グループの企業価値向上に大きく貢献してまいりました。2023年4月からはCEOとして、「経営改革」「デジタル経営」「サステナビリティ」の3点を骨子とした2023年度を最終年度とする中期経営計画を推進するとともに、2024年度以降の中長期的な戦略策定において、将来へ向けて長期的かつ大局的な視点からグループの持続的な成長へ向け先導いたしました。引き続き当社グループの中長期的な企業価値・株主価値向上に貢献するものと確信し、取締役候補者となりました。

**取締役候補者から株主さまへのメッセージ**

当社グループは、急激な外部環境・経営環境の多様化・高度化に適応し、「レジリエンス&サステナビリティ」をキーワードにビジネスモデルの変革に絶えず挑戦してまいります。また、公共性の高い事業を営む企業グループとして、幅広い事業活動を通じて、環境問題をはじめとした持続可能な社会実現への課題解決を図ることで、社会的使命・責任を果たしてまいります。大局的な視点で将来を見据えて策定した長期戦略・人財戦略を軸として、社会の価値観の変化やステークホルダーのお考えにしっかりと向き合い、お客さまのかけがえのない空間と時間を創造することで、企業価値・株主価値の持続的な向上に努めてまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

候補者番号

2

にし やま りゅう いち ろう  
**西山 隆一郎**  
1964年8月30日生 (満59歳)

所有する当社株式の数

14,695株

取締役在任年数

10年  
(本総会終結時)

再任



【略歴、地位及び担当】

- 1987年4月 株式会社第一勧業銀行（現 株式会社みずほフィナンシャルグループ）に入行  
2009年10月 当社広報室長  
2010年4月 当社広報部長  
2013年4月 当社執行役員広報部長  
西武鉄道株式会社執行役員広報部長  
2013年6月 同社取締役上席執行役員広報部長  
2014年6月 当社取締役  
当社上席執行役員広報部長  
2017年4月 株式会社プリンスホテル（現 株式会社西武リアルティソリューションズ）取締役常務執行役員  
2017年11月 当社取締役上席執行役員  
2021年4月 当社取締役上席執行役員経営企画本部長  
2022年4月 当社取締役常務執行役員経営企画本部長  
株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役常務執行役員  
2023年4月 **当社代表取締役社長（現任）**  
当社社長執行役員兼COO 経営企画本部長  
2024年4月 **当社社長執行役員兼COO（現任）**

【当社における担当】 コンプライアンス部

2023年度における取締役会への出席状況

19/19回（出席率100%）

重要な兼職の状況

重要な兼職はありません。

■ 取締役候補者とした理由及び期待される役割

西山隆一郎氏は、広報部門、管理部門、企画部門を歴任し、企業イメージの向上やグループビジョンの浸透、危機管理対応、中期経営計画を推進するなど、厳しい経営環境において優れたリーダーシップを発揮して各施策を実行してまいりました。また2023年4月からは取締役社長・COOとしての責務を担い、さらなる企業価値向上にまい進するとともに、資本市場動向を踏まえた経営戦略を遂行する観点から、株主・投資家との対話を一層重視し、積極的に臨んでおります。昨今の急激な外部環境・経営環境の変化の中でも、新たな計画の推進などの責務を果たし、当社グループの中長期的な企業価値向上に貢献するものと確信し、取締役候補者となりました。

取締役候補者から株主さまへのメッセージ

今年度からの中期経営計画、長期戦略を着実に遂行するとともに、経営管理もさらに高度化していくことにより、VUCAの時代とも言われる様々な環境変化に対する順応性、耐久性を高めたうえで中長期的な成長を実現してまいります。また、変わらぬ基本姿勢である「グループビジョン」のもと、株主さまをはじめとしたすべてのステークホルダーの皆さまの期待に応え、お客さま、地域社会とともに持続的に成長していく企業として、専門性をより一層磨いてお客さまに夢と希望、感動を提供し、豊かで持続可能な社会の実現に貢献していくことで、当社グループの企業価値向上に取り組んでまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

候補者番号

3

ふる た よし なり  
**古田 善也**

1966年12月31日生（満57歳）

所有する当社株式の数

1,290株

取締役在任年数

2年

（本総会終結時）

再任



**〔略歴、地位及び担当〕**

1990年 4月 日本開発銀行（現 株式会社日本政策投資銀行）に入行  
2009年 7月 DBJ事業投資株式会社上海事務所長  
2014年 6月 株式会社日本政策投資銀行北陸支店長  
2016年 6月 同行企業金融第2部長  
2018年 6月 同行審査部長  
2021年 6月 同行執行役員審査部長  
2022年 4月 当社顧問  
2022年 6月 **当社取締役（現任）**  
**当社上席執行役員（現任）**

**〔当社における担当〕 IR部、財務部**

**2023年度における取締役会への出席状況**

19/19回（出席率100%）

**重要な兼職の状況**

重要な兼職はありません。

**■ 取締役候補者としての理由及び期待される役割**

古田善也氏は、金融機関において企業担当、海外駐在、支店長、審査部長等の国内外での豊富な経験を有しており、執行役員としても経営に携わりました。当社取締役就任後は経理・財務部門、IR部門の担当として、適正な財務情報の開示ならびに財務体質の強化に努め、安定した資金調達を実現するとともに、株主・投資家から適正な企業評価を得るべくIR活動を推進してまいりました。今後もこれまでの豊富な実務経験と知見を活かし、財務戦略及びIR戦略を推進することで、当社グループの中長期的な企業価値向上に貢献するものと確信し、取締役候補者となりました。

**取締役候補者から株主さまへのメッセージ**

当社グループの都市交通網やホテル・レジャー施設など様々な生活の場面を応援する事業基盤の安全・安心な運営を財務体質強化を通じて支えてまいります。経営を巡る外部環境は今後も大きく変化し続けていくと見込まれます。将来予測に目配りしつつ、成長を支える資本政策の実行により持続的な企業価値向上を実現していくとともに、財務・非財務情報の開示と株主・投資家の皆さまとの対話を通じて企業評価の向上に努めてまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。



候補者番号

4

やま ぎさ きみ ゆき  
**山崎 公之**

1966年7月14日生 (満57歳)

所有する当社株式の数

5,749株

取締役在任年数

1年

(本総会終結時)

再任



**【略歴、地位及び担当】**

- 1992年 3月 西武鉄道株式会社に入社
- 2015年 4月 同社監査部長
- 2016年 3月 同社監査・内部統制部長
- 2019年 4月 当社情報システム部長
- 2021年 4月 当社執行役員情報システム部長  
西武鉄道株式会社執行役員  
株式会社プリンスホテル (現 株式会社西武リアルティソリューションズ) 執行役員
- 2022年 4月 西武鉄道株式会社常務執行役員  
株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド常務執行役員情報システム部長
- 2023年 6月 **当社取締役 (現任)**  
**当社上席執行役員情報システム部長 (現任)**  
**西武鉄道株式会社取締役常務執行役員 (現任)**  
**株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役常務執行役員情報システム部長 (現任)**

**【当社における担当】 情報システム部**

**2023年度における取締役会への出席状況**

15/15回 (出席率100%) ※

**重要な兼職の状況**

西武鉄道株式会社取締役  
株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役

**■ 取締役候補者とした理由及び期待される役割**

山崎公之氏は、情報システム部門の担当として、グループ主要会社の情報システム部門の統合、管理系基幹システムのグループ共通化を推進するなど、業務効率化及び生産性向上に寄与することで、当社グループの企業価値向上に貢献してまいりました。同氏は2023年度を最終年度とする中期経営計画に掲げる3つの柱の一つである「デジタル経営」を推進し、2024年度以降の中長期的な「デジタル経営」においても、情報システム分野における豊富な実務経験とそれにより培われた知見を活かして、情報システムインフラを構築、その機能をより高度化することで、当社グループの企業価値向上に貢献するものと確信し、取締役候補者としていたしました。

**取締役候補者から株主さまへのメッセージ**

生成AIに代表されるような近年のデジタル技術の進歩には目を見張るものがあります。当社グループでもデジタル技術を活用して、鉄道、バス、ホテル、レジャー、不動産、球団運営など多岐にわたる事業でのお客さまの体験価値の向上、またそれに携わる従業員の業務の効率化などを図っております。私は、最新技術に対する知識の深度化、関係者との良好な関係構築を通じてデジタル技術の活用を図り、各事業・業務に活用することで、あらゆるステークホルダーの皆さまにとって当社グループがさらに魅力あるものになるよう、努めてまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

※同氏については、2023年6月21日の就任以降に開催された取締役会を対象としております。



候補者番号

5

いし ほん まさ ゆき  
**石原 雅行**

1965年7月21日生（満58歳）

所有する当社株式の数

0株

取締役在任年数

—

新任



【略歴、地位及び担当】

1989年4月 日興証券株式会社（現 S M B C日興証券株式会社）に入社  
2001年11月 日興アセットマネジメント株式会社債券運用部長  
2005年8月 日興アセットマネジメント・アメリカ取締役副社長兼C I O  
（最高投資責任者）兼債券運用グローバルヘッド  
2008年8月 日興アセットマネジメント株式会社運用本部C O O兼運用企  
画部長  
2010年4月 同社パッシブ運用本部長  
2013年1月 同社リスクマネジメント本部長兼C R O（最高リスク管理責  
任者）  
2016年6月 P A G不動産投資顧問株式会社代表取締役社長兼C E O  
2017年9月 P A Gプライベートリート投資法人（現 タカラレーベン不  
動産投資法人）執行役員  
2018年2月 タカラP A G不動産投資顧問株式会社（現 MIRARTH不  
動産投資顧問株式会社）代表取締役会長兼C E O  
2024年4月 当社顧問（現任）

2023年度における取締役会への出席状況

—

重要な兼職の状況

重要な兼職はありません。

■ 取締役候補者とした理由及び期待される役割

石原雅行氏は、これまでの証券会社での債券業務、資産運用会社での投資運用業務、上場J-REIT（日本版不動産投資信託）での不動産投資運用業務を通じて、資本市場における株式、債券、不動産への投資及び資産運用ビジネスに関する幅広い経験・知見を有しており、不動産投資会社の代表取締役を務めるなど企業経営者としての経験も有しております。今後、当社グループとして不動産回転型ビジネスに参入するなど、不動産事業を成長のキードライバーとしてさらなる成長を目指して中長期的な戦略を策定及び実行していく中で、豊富な知識と経験に基づきこれを強力に推進していくことで、グループの企業価値向上に貢献するものと確信し、取締役候補者といたしました。

取締役候補者から株主さまへのメッセージ

今年度から始まる西武グループ長期戦略及び中期経営計画において成長ドライバーとなる不動産事業では、都心やリゾート地に保有する資産の有効活用とともに、不動産回転型ビジネスへの参入・推進等が重要になってきます。これまでの金融市場や資本市場における業務経験ならびに投資運用ビジネスの知見を活用し不動産事業を推進していくことで、当社グループの企業価値・株主価値の向上に貢献する所存でございます。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

候補者番号

6

お がわ しゅう いち ろう  
**小川 周一郎**

1966年2月15日生 (満58歳)

所有する当社株式の数

9,077株

取締役在任年数

7年

(本総会終結時)

再任



**【略歴、地位及び担当】**

1989年3月 西武鉄道株式会社に入社  
2007年5月 株式会社西武ライオンズ取締役コンプライアンス室長  
2008年6月 同社取締役  
2010年4月 同社取締役経営企画部長  
2010年6月 西武鉄道株式会社運輸部長  
2015年1月 同社執行役員運輸部長  
2016年6月 同社取締役上席執行役員運輸部長  
2017年4月 当社執行役員人事部長  
株式会社プリンスホテル（現 株式会社西武リアルティソリューションズ）取締役上席執行役員  
2017年6月 当社取締役  
当社上席執行役員人事部長  
2019年4月 株式会社プリンスホテル取締役常務執行役員  
2022年4月 当社取締役常務執行役員人事部長  
西武鉄道株式会社取締役常務執行役員  
株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役常務執行役員  
2023年4月 当社常務取締役  
西武鉄道株式会社取締役副社長執行役員  
2023年6月 **当社取締役（現任）**  
**西武鉄道株式会社代表取締役社長（現任）**

**2023年度における取締役会への出席状況**

19/19回（出席率100%）

**重要な兼職の状況**

西武鉄道株式会社代表取締役社長

**■ 取締役候補者としての理由及び期待される役割**

小川周一郎氏は、当社の人事部門や管理部門を歴任し、事業環境の変化にも適応した多様な働き方の実現や人的資本経営体制の構築に向けた施策を推進するなど当社グループの企業価値向上に貢献してまいりました。また、2023年6月からは西武鉄道社長として都市交通・沿線事業の基本である「安全・安心」は継続しつつ、より効率的かつサステナブルな運営体制への経営改革を進めております。今後も少子高齢化等の事業環境の変化に適応しつつ、お客さまに選ばれる沿線を目指し、サービスならびに沿線価値の向上に取り組むことで、当社グループの中長期的な企業価値向上に貢献するものと確信し、取締役候補者となりました。

**取締役候補者から株主さまへのメッセージ**

西武鉄道は、地域・社会の皆さまとともに歩みながら、「安全」「安心」を最優先にすべての事業・サービスを提供してまいりました。これから先も変わることなく、この基本を守りながら、沿線地域をはじめとする各ステークホルダーの皆さまと連携し、駅を中心とした街づくりに積極的にかかわり、沿線価値の向上と持続的な発展に取り組んでまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

候補者番号

7

かね だ よし き  
**金田 佳季**

1961年10月5日生 (満62歳)

所有する当社株式の数

449株

取締役在任年数

1年

(本総会終結時)

再任



#### 【略歴、地位及び担当】

1985年4月 株式会社東急ホテルズ・インターナショナルに入社  
1999年4月 パン パシフィック ホテルズ アンド リゾーツ株式会社 (シンガポール本社) 財務部長  
2001年5月 パン パシフィック ホテルズ アンド リゾーツ アメリカ株式会社 (サンフランシスコ) 取締役副社長執行役員  
2010年11月 当社に入社  
2016年1月 株式会社プリンスホテル (現 株式会社西武リアルティソリューションズ) 執行役員サンシャインシティ統括総支配人兼新宿統括総支配人兼川越統括総支配人兼大磯・鎌倉統括総支配人  
2016年4月 同社執行役員東京都市圏エリア統括総支配人  
2017年8月 同社執行役員事業開発部担当  
2022年4月 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役常務執行役員  
2023年4月 同社取締役副社長執行役員  
2023年6月 **当社取締役 (現任)**  
**株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド代表取締役社長 (現任)**

#### 2023年度における取締役会への出席状況

15/15回 (出席率100%) ※

#### 重要な兼職の状況

株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド代表取締役社長

#### ■ 取締役候補者としての理由及び期待される役割

金田佳季氏は、国内外のホテル運営・経営に携わった経験を持ち、西武・プリンスホテルズワールドワイドにおいて事業企画部門や統括総支配人、海外子会社の取締役を歴任し、ホテルの運営受託に関する豊富な経験を活かしオペレーションに特化したホテル運営体制を定着させました。2023年6月からは同社社長として、さらなるホテルの新規開業や事業エリア拡大を推進しており、今後は「日本をオリジンとしたグローバルホテルチェーン」を目指し、海外を含めさらなる拠点拡大を実現することで、当社グループの中長期的な企業価値向上に貢献するものと確信し、取締役候補者としていたしました。

#### 取締役候補者から株主さまへのメッセージ

日本国内において堅調に増加するインバウンド需要を確実に捉え、プリンスホテルのブランド力・収益力・人財力の強化を戦略的に行い、業界における競争優位性を確立してまいります。また、MC (マネジメント契約) により運営する事業所のパフォーマンスの向上と国内外におけるホテルチェーンのネットワークの拡大を行い、日本発のグローバルホテルチェーンの構築を実現し、当社グループの企業価値向上を推進してまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

※同氏については、2023年6月21日の就任以降に開催された取締役会を対象としております。

候補者番号

8

さいとう とも ひで  
**齊藤 朝秀**

1965年11月28日生 (満58歳)

所有する当社株式の数

9,185株

取締役在任年数

2年

(本総会終結時)

再任



**【略歴、地位及び担当】**

1990年 4月 住友信託銀行株式会社（現 三井住友信託銀行株式会社）に入行  
2005年 5月 昭和地所株式会社に入社  
2007年 4月 当社に入社  
2009年 7月 株式会社西武プロパティーズ（現 株式会社西武リアルティソリューションズ）商業・ビル運営部長兼開発企画部長  
2010年 4月 同社開発企画部長  
2011年 7月 同社開発企画二部長  
2013年 4月 同社賃貸事業統括部長  
2014年 6月 同社取締役賃貸事業統括部長  
2015年 4月 同社取締役賃貸事業統括部長兼ビル運営部長  
2015年 6月 同社取締役執行役員賃貸事業統括部長兼ビル運営部長  
2016年 4月 同社取締役上席執行役員賃貸事業統括部長  
2018年 4月 同社取締役常務執行役員  
2021年 4月 同社取締役副社長執行役員  
2022年 4月 株式会社西武リアルティソリューションズ取締役専務執行役員  
2022年 6月 **当社取締役（現任）**  
**株式会社西武リアルティソリューションズ代表取締役社長（現任）**

**2023年度における取締役会への出席状況**

19/19回（出席率100%）

**重要な兼職の状況**

株式会社西武リアルティソリューションズ代表取締役社長

**■ 取締役候補者とした理由及び期待される役割**

齊藤朝秀氏は、西武リアルティソリューションズ社長として、急激に変化する事業環境下においても、事業の拡大、収益の向上に貢献してまいりました。また不動産事業に関する広範な経歴を有しており、それにより培われた知見を活かし、不動産回転型ビジネスを活用したアセットライトな不動産事業への転換を図っております。今後も、当社グループの成長のキードライバーとしてより競争力の高い総合不動産会社への飛躍を推進し、さらなる成長を目指して中長期的な戦略を策定及び実行していくことで、グループの企業価値向上に貢献するものと確信し、取締役候補者いたしました。

**取締役候補者から株主さまへのメッセージ**

当社グループは、全国に保有する豊富な資産の有効活用に積極的に取り組んでおります。新中長期戦略において公表した不動産回転型ビジネスの展開、都心・リゾートにおける再開発、既存事業領域の一層の強化に留まることなく、新たなことに果敢にチャレンジし、そして新たな事業を生み出し成長させていくことで、正確に予測することはできない未来、先行きの見えない中での変化にも柔軟に対応できる強固な基盤を着実に構築してまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

候補者番号

9

ごとう けいじ  
後藤 啓二

1959年7月30日生（満64歳）

所有する当社株式の数

24,852株

社外取締役在任年数

9年  
（本総会終結時）

再任

社外

独立役員

#### 【略歴、地位及び担当】

1982年4月 警察庁に入庁  
1992年6月 内閣法制局内閣参事官補  
2001年4月 大阪府警察本部生活安全部長  
2003年1月 愛知県警察本部警務部長  
2004年8月 内閣官房（安全保障・危機管理担当）内閣参事官  
2005年8月 弁護士登録  
西村とさわ法律事務所（現 西村あさひ法律事務所）に入所  
2006年3月 株式会社白洋舎社外監査役  
2008年7月 後藤コンプライアンス法律事務所設立  
2009年4月 株式会社プリンスホテル（現 株式会社西武リアルティソリューションズ）社外監査役  
2012年5月 セントラル警備保障株式会社社外監査役  
2013年6月 株式会社プリンスホテル社外取締役  
2015年6月 **当社社外取締役（現任）**  
2016年6月 株式会社プリンスホテル取締役  
**フクダ電子株式会社社外監査役（現任）**  
2022年4月 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役  
2023年5月 **セントラル警備保障株式会社社外取締役（監査等委員）（現任）**



#### 2023年度における取締役会への出席状況

17/19回（出席率89.5%）

#### 重要な兼職の状況

セントラル警備保障株式会社社外取締役（監査等委員）  
フクダ電子株式会社社外監査役  
弁護士

### ■ 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

後藤啓二氏は、弁護士として、企業法務に関する高い専門性と、豊富な経験、高い見識を有しております。昨今の急激な外部環境・経営環境の変化に適切に対応していくなかで、同氏からは各施策の適法性やレピュテーションへの影響、リスクマネジメントやサステナビリティアクションの推進においても助言を得ており、また、当社の指名諮問委員会議長を務めております。同氏の知識や経験等に基づく大所高所からの意見を当社の経営に活かすことで、中長期的な企業価値の極大化をはかることができると考え、社外取締役候補者としていたしました。

### 社外取締役候補者から株主さまへのメッセージ

当社グループでは、今後の成長が期待できる様々な事業やプロジェクトが進行しています。私は、これまでの職歴や他社の役員などの経験を活かし、様々なリスクを想定の上、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に寄与できるよう、取締役会等において独立の立場から積極的に意見を述べてまいります。また、指名諮問委員会の議長も務めておりますことから、コーポレート・ガバナンスのさらなる強化に努めてまいります。さらに、SDGsを念頭に置き、社会課題解決への取組みとして当社グループが進めるサステナビリティアクションの一層の推進にも貢献していく所存です。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

※同氏は、2009年4月から2010年5月まで当社の連結子会社である株式会社プリンスホテルの社外監査役、2013年6月から2016年6月までは同社の社外取締役、2016年6月から2022年3月までは同社の非業務執行の取締役でありました。また、2022年4月から2023年4月までは当社の連結子会社である株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイドの非業務執行の取締役でありました。

候補者番号

10

つじ ひろ まさ あみ  
**辻 雅文**  
1958年7月5日生 (満65歳)

所有する当社株式の数

2,123株

社外取締役在任年数

6年  
(本総会終結時)

再任

社外

独立役員

【略歴、地位及び担当】



1981年4月 株式会社ダイヤモンド社に入社  
2001年4月 同社週刊ダイヤモンド編集長  
2004年9月 同社マーケティング局長  
2006年6月 同社取締役  
2014年6月 株式会社プリンスホテル（現 株式会社西武リアルティソリューションズ）社外取締役  
2015年4月 帝京大学経済学部教授（現任）  
2018年4月 西武鉄道株式会社取締役  
2018年6月 当社社外取締役（現任）  
2020年4月 株式会社プリンスホテル取締役  
2022年4月 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役  
株式会社西武リアルティソリューションズ取締役  
2023年4月 帝京大学短期大学現代ビジネス学科長（現任）

2023年度における取締役会への出席状況

19/19回（出席率100%）

重要な兼職の状況

帝京大学経済学部教授  
帝京大学短期大学現代ビジネス学科長

## ■ 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

辻雅文氏は、長きにわたり経済誌の編集長を務め、現在は帝京大学経済学部教授として、日本経済及び企業経営に関する高い専門性と豊富な経験、高い見識を有しております。昨今の事業環境の変化に適応していくなかで、経済動向を踏まえた経営判断や方向性の示唆等の専門家としての発言、DX戦略やマーケティングに係る助言によって、当社の取締役会の活性化及びグループの持続的成長に貢献しております。また、当社の報酬諮問委員会の議長を務めております。今後も当社グループの中長期的な企業価値の極大化をはかることができるものと考え、社外取締役候補者としたしました。

## 社外取締役候補者から株主さまへのメッセージ

当社グループが、この度発表した西武グループ長期戦略及び中期経営計画を確実に実行して持続的成長を実現し、社会的責任を果たしていくには、新たな価値創造に挑まなければなりません。そのためには、経営資源を適切に配分し、有効に活用するとともにオープンイノベーションを加速する外部連携も必須となります。それらを的確な経営判断によって、なおかつスピード感を持って推進していくために、競争戦略論やDXに関する知見を活かして、貢献してまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

※同氏は、2014年6月から2018年3月まで当社の連結子会社である株式会社プリンスホテルの社外取締役、2020年4月から2022年3月までは同社の非業務執行の取締役でありました。また、2018年4月から2023年4月までは当社の連結子会社である西武鉄道株式会社の非業務執行の取締役、2022年4月から2023年4月までは当社の連結子会社である株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド及び株式会社西武リアルティソリューションズの非業務執行の取締役でありました。



候補者番号

11

あり ま あつ み  
**有馬 充美**  
1962年8月11日生 (満61歳)

所有する当社株式の数

4,081株

社外取締役在任年数

3年  
(本総会終結時)

再任

社外

独立役員

【略歴、地位及び担当】



1986年4月 株式会社第一勧業銀行（現 株式会社みずほフィナンシャルグループ）に入行  
2013年4月 株式会社みずほ銀行A・L・Cアドバイザー部長  
2014年4月 同行執行役員コーポレートアドバイザー部長  
2016年4月 同行執行役員国際営業部長  
2017年12月 同行退職  
2019年4月 西武鉄道株式会社社外取締役  
株式会社プリンスホテル（現 株式会社西武リアルティソリューションズ）社外取締役  
2020年5月 **株式会社高島屋社外取締役（現任）**  
2021年6月 **当社社外取締役（現任）**  
西武鉄道株式会社取締役  
株式会社プリンスホテル取締役  
2022年4月 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド取締役  
株式会社西武リアルティソリューションズ取締役

2023年度における取締役会への出席状況

18/19回（出席率94.7%）

重要な兼職の状況

株式会社高島屋社外取締役

## ■ 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

有馬充美氏は、メガバンクで執行役員を歴任するなど、これまでの経歴から豊富でグローバルな知見・経験を有しております。昨今の事業環境の変化に適応していくなかで、経営戦略・計画の立案や施策の実行に関することに加え、人材の育成やダイバーシティ、サステナビリティの観点など多方面での助言を得るとともに、当社のIR活動においては一般株主・投資家の視点での助言を得ております。また、当社のコーポレート・ガバナンス会議の議長を務めております。同氏の知見や経験に基づく大所高所からの意見を当社の経営に活かすことで、西武グループの中長期的な企業価値の極大化を一層はかることができると考え、社外取締役候補者としていたしました。

## 社外取締役候補者から株主さまへのメッセージ

当社グループは今年度からはじまる新たな中期経営計画により、コロナ禍中に断行した経営改革をふまえた新しい成長のステージを迎えます。本中期計画では、長期的なあるべき姿に向かってグループ各社が専門性を発揮し、高い目標にチャレンジしていくこととなります。私は社外取締役として、またコーポレート・ガバナンス会議の議長として、本中期計画に掲げた戦略の執行状況やその結果を適切にモニタリングし、ヒト・モノ・カネ・情報といった経営資源の配分や意思決定構造に目配りすることで、現場の挑戦を後押しし、お客さま、取引先、投資家、地域社会、従業員等様々なステークホルダーの期待に応えていく所存です。

※同氏は、2019年4月から当社の連結子会社である西武鉄道株式会社及び株式会社プリンスホテルの社外取締役でありましたが、2021年6月からは両社の非業務執行の取締役となり、株式会社プリンスホテルでは2022年3月まで、西武鉄道株式会社では2023年4月まで務めました。また、2022年4月から2023年4月までは当社の連結子会社である株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド及び株式会社西武リアルティソリューションズの非業務執行の取締役でありました。また、同氏は、2017年12月まで当社の特定関係事業者である株式会社みずほ銀行の業務執行者でありましたが、同氏が同行を退職してからすでに6年以上が経過しておりますので、同氏の独立性に影響を与えるものではないと判断しております。



候補者番号

12

小林 洋子

1955年5月24日生（満69歳）

所有する当社株式の数

0株

社外取締役在任年数

—

新任

社外

独立役員

【略歴、地位及び担当】

1978年4月 日本電信電話公社（現 日本電信電話株式会社）に入社  
2002年8月 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社  
コンシューマ&オフィス事業部OCNサービス部長  
2006年8月 同社ネットビジネス事業本部OCNサービス部長  
2008年6月 同社取締役法人事業本部チャンネル営業本部長  
2010年6月 エヌ・ティ・ティ・コム チェオ株式会社代表取締役  
社長  
2014年6月 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社監  
査役  
2020年6月 株式会社大林組社外取締役（現任）



2023年度における取締役会への出席状況

—

重要な兼職の状況

株式会社大林組社外取締役

## ■ 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

小林洋子氏は、エヌ・ティ・ティグループの会社の経営者や役員を歴任し、新規事業への進出、ICT戦略に関する豊富な知見・経験を有しております。同氏の知見や経験に基づく大所高所からの意見を当社の経営に活かすことで、コーポレート・ガバナンスの運営・監督機能を高め、グループの中長期的な企業価値の極大化を一層はかることができると考え、社外取締役候補者としたしました。

## 社外取締役候補者から株主さまへのメッセージ

DXの実装は、市場を正確に把握して継続的なお客さま満足を実現するため、また企業の生産性を高め競争優位を確保するために必須の取組みであり、当社グループでも急務です。AIを含むデジタル技術を適切に利用することで、当社グループが提供するサービスは、より心のこもったかつ強靱なものになると考えます。これまでのエヌ・ティ・ティグループにおけるICT業務、新規事業、デジタル経営の知見を活用し、また他社の取締役・監査役等での経験を活かして、当社グループの企業価値向上に貢献していく所存です。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

候補者番号

13

たか はし まさ み  
**高橋 雅美**

1959年9月11日生（満64歳）

所有する当社株式の数

0株

社外取締役在任年数

—

新任

社外

独立役員

【略歴、地位及び担当】



1984年 4月 電通ヤング・アンド・ルビカム株式会社（現 株式会社  
電通メディアランウェイ）に入社  
1986年 9月 レオ・バーネット協同株式会社に入社  
1996年 9月 日本コカ・コーラ株式会社に入社  
1999年 4月 エレクトロニック・アーツ株式会社に入社  
2004年 9月 ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社マーケティング  
エグゼクティブ ディレクター  
2015年 8月 ワーナーブラザースジャパン合同会社マーケティング担  
当ヴァイスプレジデント  
2016年 9月 同社社長兼日本代表  
2020年 8月 ワーナーブラザーススタジオジャパン合同会社代表社員  
職務執行者  
2021年 1月 ワーナーメディアグループ日本代表（カントリーマネー  
ジャー）  
2021年10月 ターナージャパン株式会社代表取締役社長  
2022年 6月 ワーナーブラザース・ディスカバリー グループ 日本代  
表（カントリーマネージャー）

2023年度における取締役会への出席状況

—

重要な兼職の状況

重要な兼職はありません。

■ 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

高橋雅美氏は、日米の広告会社、日本コカ・コーラ、ウォルト・ディズニー・ジャパン等で新規ビジネスやブランドビジネスの再構築を成功に導き、2024年3月までワーナーブラザースジャパン社長兼日本代表として同社の日本におけるすべてのビジネスを統括するなど、企業経営者としての知見・経験も有しております。こうした多様な知見や経験に基づく大所高所からの意見を当社の経営に活かすことで、コーポレート・ガバナンスの運営・監督機能を高め、グループの中長期的な企業価値の極大化を一層はかることができるものと考え、社外取締役候補者いたしました。

社外取締役候補者から株主さまへのメッセージ

企業を取り巻く経営環境及び消費者ニーズが急激に変化する中、これまでの経験と知識を生かし、当社グループが変化に適切に対応し国内外での成長を加速させ財務体質を強化させる成長戦略を策定・実施し、企業価値、株主価値を向上させることに貢献してまいりたい所存です。また当社グループが持つお客さまとの幅広いコンタクトポイントでの感動の創造を通し、中長期的な成長の実現に不可欠な西武グループのブランド価値の向上に貢献していく所存です。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

候補者番号

14

いけ だ ゆう いち  
**池田 唯一**

1959年10月2日生（満64歳）

所有する当社株式の数

0株

社外取締役在任年数

—

新任

社外

独立役員

【略歴、地位及び担当】

1982年4月 大蔵省（現 財務省）に入省  
2010年7月 金融庁総務企画局参事官（開示担当）  
2011年8月 金融庁総務企画局審議官（開示担当）  
2012年7月 関東財務局金融商品取引所監理官兼金融庁総務企画局  
審議官（企画・市場担当）  
2013年6月 金融庁総務企画局審議官（監督局担当）  
2014年7月 金融庁総務企画局長  
2018年8月 日本銀行 理事  
2021年9月 株式会社ハウスドゥ（現 株式会社And Doホールディングス）社外取締役（現任）



2023年度における取締役会への出席状況

—

重要な兼職の状況

株式会社And Doホールディングス社外取締役

### ■ 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割

池田唯一氏は、大蔵省、金融庁及び日本銀行での要職を歴任するなど、これまでの経歴から、豊富な経験と知見を有しております。わが国の金融経済の中核で培われた金融・資本市場に関する同氏の知見や経験に基づく意見を当社の経営に活かし、資本市場における当社の優位性を高めることで、西武グループの中長期的な企業価値の極大化を一層はかることができると考え、社外取締役候補者いたしました。

### 社外取締役候補者から株主さまへのメッセージ

当社グループは、公共性の高い事業を営む企業グループとして、地域・社会の発展や環境の保全への貢献、安全で快適なサービスの提供などをその理念として掲げています。また、プライム市場上場会社として、資本コストを十分に意識した経営を行い、中長期的な企業価値の向上を図っていくことが求められます。これらを念頭に、金融資本市場に関わる仕事に長く携わってきた経験を活かして、実効性あるガバナンスの発揮に努めてまいります。

※同氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

## ご参考

### ●取締役候補者の指名の方針及び手続

取締役候補者の選定にあたっては、再任者については、任期中の企業価値向上等への貢献をふまえて再任に相応しいか否かを審議し、新任者については、優れた人格・識見を有しているか、また企業価値向上に貢献しうる人財であるか否かを審議しております。あわせて、取締役会全体として、取締役会の役割・責務を実効的に果たすための知識・経験・能力を有しているか否かを審議するとともに、各候補者のジェンダー・国際性・職歴・年齢の面を含む多様性も考慮し決定しております。

取締役候補者の決定に際しては、客観性・透明性を確保するため独立社外取締役が議長を務め、全ての委員を独立社外取締役とする指名諮問委員会への諮問を経て取締役会で決定しております。

### ●西武ホールディングス社外役員の独立性判断基準

当社は、東京証券取引所が定める独立性基準に加え、以下の各要件のいずれにも該当しない者は、独立性を有するものと判断する。

- (1) 「過去3事業年度のいずれかにおいて、当社の連結売上<sup>1</sup>の2%以上を占める取引先」の業務執行者
- (2) 「過去3事業年度のいずれかにおいて、当社が売上<sup>2</sup>の2%以上を占める取引先」の業務執行者
- (3) 「過去3事業年度のいずれかにおいて、当社の連結総資産<sup>3</sup>の2%以上を占める借入先」の業務執行者
- (4) 「過去3事業年度のいずれかにおいて、出資比率10%以上の当社の主要株主および出資先」の業務執行者
- (5) 過去3事業年度のいずれかにおいて、当社から年間10百万円超の報酬を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- (6) 過去3事業年度の平均で、当社から年間10百万円超の寄付または助成を受けている者、または組織の業務執行者
- (7) 当社および連結子会社の取締役等の配偶者または二親等以内の親族

### 第3号議案 取締役の報酬額改定の件

当社の取締役の報酬体系は、取締役（社外取締役を除きます。）については、「基本報酬」と「株式報酬」（年次インセンティブと長期インセンティブ）で構成され、社外取締役については、その役割と独立性の観点から「基本報酬」のみとしています。

2018年6月21日開催の第13回定時株主総会において、当社の取締役の基本報酬の総額を年額660百万円以内（うち社外取締役分年額120百万円以内）とすること、2019年6月21日開催の第14回定時株主総会において、取締役（社外取締役を除きます。）を対象として、基本報酬とは別枠で、株式報酬制度「株式給付信託（BBT（=Board Benefit Trust））」を導入し、取締役に対する3事業年度分の株式取得資金として信託する金額の上限を750百万円（うち年次インセンティブ分として300百万円、長期インセンティブ分として450百万円）とすることをご承認いただき今日に至っております。

昨今、経済環境が変化する中で、とりわけ中長期的な企業価値向上への助言や経営の監督など社外取締役の役割・職責が増大しております。

当社といたしましては、コーポレート・ガバナンスの一層の強化や、中長期的な業績向上と企業価値向上、株主価値向上を図るため、これらの役割を十分に果たすことができる多様な人財を社外取締役として登用しており、本総会においても社外取締役2名の増員を第2号議案（取締役14名選任の件）において付議しております。今後も継続的に社外取締役にふさわしい人財を確保していくため、取締役の報酬体系のうち「基本報酬」について報酬額を改定させていただきたいと存じます。

改定後の「基本報酬」の報酬額につきましては、年額720百万円以内（うち社外取締役分年額180百万円以内）といたしたいと存じます。なお、この報酬額には、従来どおり使用人兼務取締役の使用人分給与は含まないものといたします。

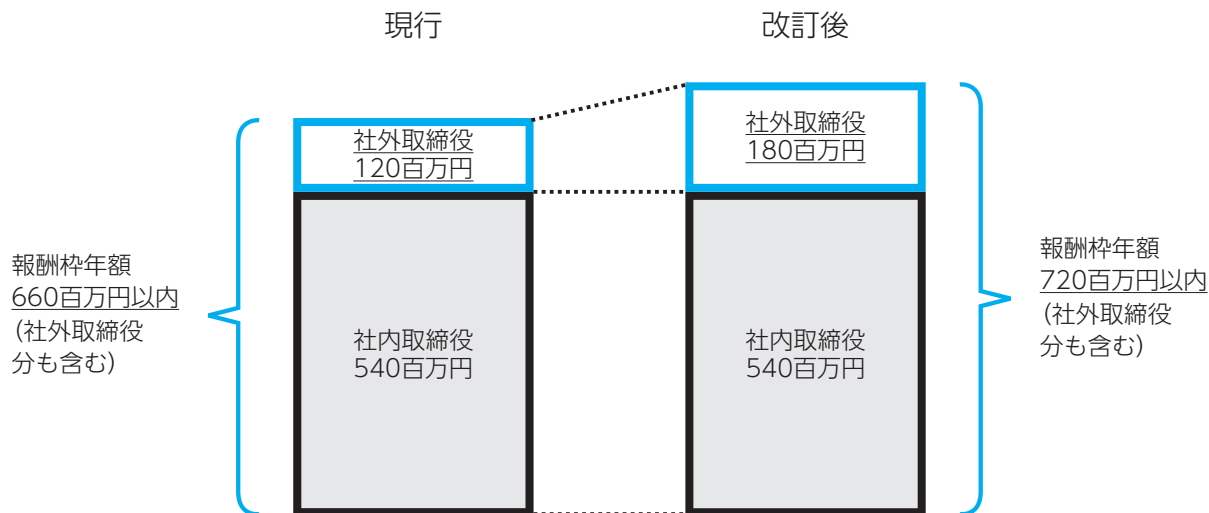
当社は、独立社外取締役が議長を務め、全ての委員を独立社外取締役とする報酬諮問委員会から助言を得たうえで、取締役会において、「西武ホールディングス取締役報酬の方針」を定めており、その内容は第19回定時株主総会ご報告の19ページに記載のとおりです。本議案につきましては、当該方針に従って決定されており、同委員会においても内容の検討がされ、その助言を得ていることから、当該方針の内容に照らして相当であると判断しております。

なお、現在の取締役は11名（うち社外取締役4名）ですが、第2号議案（取締役14名選任の件）を原案通りご承認いただきますと、取締役は14名（うち社外取締役6名）となります。

※本議案は基本報酬に関わるものであり、取締役（社外取締役を除きます。）に対する株式報酬制度「株式給付信託（BBT（=Board Benefit Trust））」に拠出する上限額については変更ございません。

<ご参考>

【取締役の報酬額改定のイメージ図】



以 上

MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---





MEMO

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# 株主総会会場 ご案内図

## 開催会場

埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の2  
西武第二ビル（8階） くすのきホール



西武第二ビル（8階）  
くすのきホール



## 交通のご案内

西武池袋線・西武新宿線  
「所沢駅」東口徒歩1分



Seibu Group  
でかける人を、ほほえむ人へ。